

令和3年度 予算に関する熱い議論

スマートフォンによる道路状況調査費

スマートフォンを設置した車を対象の道路を走行することにより、振動で道路の凸凹の状況を把握し補修が必要な部分をマップに見え化しています。

現在、市道しか調査していないのが、せっかく設備があるのだから、県道や国道もちゃんと調べることが市民サービスにつながると思う！

現在は、スマートフォンと連動するためのGPSによる位置情報を市道のみしか持っていないため、県道・国道については対象外となっています。県・国から情報をもらえないか確認してみます。

傷んだ道路をなおす費用

アスファルトの耐用年数は10年程度と言われており、定期的な修繕が必要ですが、修繕にはお金がかかります。市では安全性と予算のバランスを考えながら、修繕の計画を立てています。

ほかにも傷んでいる道路はあるけど、今年度3路線(坂井多度・深谷柚井・大山田星川)を選定した理由は？

平成25・26年に行った道路の老朽化状況の調査結果をもとに、修繕計画をたてました。令和3年度まではその計画にしたがって、対策路線を決めています。

スマートフォンでの道路調査の結果も今後は計画に反映していく予定？

現在、スマートフォンによる調査で、道路の情報を蓄積している状況です。次回計画を作るときには、その情報を活かしていきたいと考えています。

津波避難誘導デッキ整備費用

津波などの災害時のリスクが高い長島伊弉島地区に津波避難誘導デッキの建設が予定されています。

現時点での計画を教えてください

荷重的には1,500名の収容が可能になるよう計画しています。地盤が軟弱なため、80cm径の杭を地下43m、14本打ち込んで施設を支える予定です。

保存版ハザードマップ作成費

令和2年度に新たに三重県から浸水区域予測が発表されました。それにより、一部の避難所が変更になっている場合もあり、新たに令和3年10月より保存版のハザードマップを配布予定です。

保存版ハザードマップを作っても、ちゃんと保管してもらえないケースもある。市民に持ってもらうようなマップにするために何か工夫をしている？

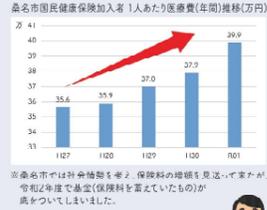
広報と一緒に配ることで、必ず手に取ってもらえるようにしたいと考えています。また、全ページカラーで、一見して大切なものだとわかってもらえるようなマップにしたいと思っています。捨てられたら悲しい！

国民健康保険事業特別会計への繰入金

国民健康保険にかかるお金は、国民健康保険に加入している方からの保険料でまかなうことになっているため、市の会計とは分けて処理されています。しかしながら、国民健康保険加入者の減少や、1人あたり医療費の増加などから、加入者の保険料だけでは足りなくなり、市のお金から繰り入れることについて検討しました。

国保と関係のない方の税金で、国保の足りない部分を穴埋めするのは、どうなのでしょう？

特別会計である国保は決められた費と保険料で賄うのが基本ですが、コロナ禍の影響で減収になっている方も多く、国民健康保険料をあげるのには難しいため、このような形で対応させていただきます。



多度地区小中一貫校の施設計画

最近、気候条件などにより水泳の授業が実施できない場合があります。多度地区の新たな学校におけるプール整備のあり方について議論を行いました。

なぜ計画の中でプールを作るか作らないか決まっていらない？

民間などのプールの活用についても検討しています。メリット・デメリットを考えた上で、保護者や民間事業者などの意見も参考に今後どうするか考えていく予定です。

意見を聞くのも大切ですが、まずは市の方針を示すことが必要ではないかと思う。多度だけでなく市全体の課題として、議論を深めていってほしい！

小・中学校のトイレ等改修費用

小・中学校の和式便器から洋式便器へのトイレ改修や施設改修が十分に進んでいないところがある。快適な学校生活を送るために、重要なことだと思うけど？

トイレ改修は、平成11年から順番に取り掛かっているところで、未改修のところは残り少なくなっています。ただ、洋式便器の数の少ない学校もまだあるため、優先的に改修できるように計画の見直しを進めています。

くわな市議会だより

2021年(令和3年)
6月1日号
第29号

桑名市では、企業誘致に積極的に取り組んでいます。企業への立地奨励金を設けているほか、興味を持ってくれた企業に寄り添った支援を行うことで、企業に選んでもらえるまらになるために、様々な対策を行っています。その対策の一つとして、大山田パークিংをスマートインターチェンジ化することで、多度南地区へのアクセスをより良いものとし、企業誘致をさらに促進することを検討しています。

企業誘致ってなに？
企業誘致とは、新たな用地を必要とする企業に、市内で事業所や工場を立ててもらえるように働きかける活動です。企業誘致には様々なメリットがあります。
① 企業の売上の一部が税金となり、税収が増えることで市民の暮らしが豊かになる！
② 働く場所ができることで、市民の雇用につながる！
③ その企業で働く人たちの移住により、人口・税収が増え、街の活気とともに市民生活が豊かになる！

スマートインターチェンジってなに？
スマートインターチェンジは、SAやPAから一般道に出入りできるように設置された、ETC専用の簡易型インターチェンジです。従来の料金所より低コストで導入と管理が可能です。



企業誘致で財源確保！ どうなる？大山田パークスマートインターチェンジ化

企業誘致や大山田スマートインターチェンジについて、本会議・委員会にて議員と市の担当者間で熱い議論が行われました。

どんな企業をターゲットとして、企業誘致を行っていくの？

様々な企業にきていただきたいと考えていますが、誘致先としての多度南地区の災害リスクの低さ、交通の利便性の高さから、物流関係の企業から興味を持っていただくことが多くなっています。スマートインターチェンジ設置でアクセスを改善することで、より多くの企業に選んでもらえるようになるのではと期待しています。

企業誘致のためスマートインターチェンジを作るなら、多度南部までのアクセス道路の整備が不可欠！そこはどのようにするの？

当面の間、大山田橋から坂井多度線を經由して新たな道路を作る予定です。中長期的には、陽だまりの丘を通る桑名北部東員線を整備することを計画しています。

スマートインターチェンジを設置すると、市民にとってどんなメリット・デメリットがある？

今のところメリットは考えておらず、企業誘致以外のところでは、下記のメリットを想定しています。

- ① 大山田・陽だまりの丘からの高速バスでの通勤・通学時間が短くなる！
- ② 災害時における物資輸送で有効に使用できる！
- ③ 観光の繁忙期に、道路の混雑を解消できる！

スマートインターチェンジ付近で、交通量などの問題が出てくる可能性がある。周辺の地域の皆様のご理解とご協力を十分に得た上で、すすめていってほしい！

★桑名市の企業誘致に向けた制度

①企業への立地奨励金制度の充実
新たに桑名に工場を設けたり、増設・移転を行った企業に対して、3年間の固定資産税額に応じた立地奨励金を交付しています。

②定住促進奨励金の交付
①に該当する企業に対し、新たに市内の人を雇用したり、市外に住む従業員が転入し定住した場合に定住促進奨励金を交付しています。

③ワンストップ相談窓口の開設
新たに工場などを立地する場合、いろいろな窓口で手続きをしなくてはならないため、それが複雑で大変です。そこで市役所の商工課が、各種窓口の連絡や調整を行うことで、企業の方の相談窓口を1か所にする取り組みをしています。

多度南・陽だまりの丘工業団地の令和元年の税収額 **約10億8,780万円!**

市議会ってなに？ 市議会議員ってなんで必要なの？

そもそも、市議会議員って何のためにいるの？よくわからないわ。

桑名市を住みやすくするために、市のまきりやお金の使い方を話しあう場所が市議会だよ。桑名市のこと、桑名市に住んでいる人が決めるべきだよ。でも、桑名市には14万人も住んでいて、みんなで集まって決めるのは難しい。だから、選挙で市のことを決める26人の代表者市議会議員を選んできて、その人たちがみんなの代わりに市のことを話し合っているんだ。

①市の仕事のチェック
市のお金が正しく使われているか、市役所の仕事市民のために行われているかをチェックします。

②条例や予算の議決
市に関するお金や決まりについて、議会として認めるかどうかを決定することをいいます。議会で賛成されないと、予算を使ったり、新しい条例を出すことができないんだ！

③陳情・請願の受理
市民から「陳情・請願」という形で要望を預かり、市民の声を市政に届けます。

④意見書の提出
桑名市のために必要なことを国や県に要望するため、議会の意見をまとめて提出します。

議会報告会 開催中止のお知らせ
令和3年6月4日(金)に開催予定であった議会報告会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止いたします。

ご意見・お問い合わせ
桑名市議会
〒511 8601 桑名市中央町二丁目37番地
電話：0594-24-1304 FAX：0594-24-1359
メールアドレス：gikaijm@city.kuwana.lg.jp

新型コロナウイルス感染症対策 “桑名市モデル”のワクチン接種

“桑名市モデル”のワクチン接種とは「高齢者はかかりつけ医で個別接種」

【安心】かかりつけ医が状態を把握しているため、住民と医師の両方が安心
【近い】身近なご近所の医療機関で打てる 【短い】予約から接種までの期間が短い、問診にかかる時間が短い

〈コロナワクチン接種に関わる市の取り組み〉

- 2021年1月 市役所にコロナワクチン接種課を立ち上げ
- 2021年2月 桑名市モデル「高齢者はかかりつけ医で個別接種」を発表
- 2021年3月 コロナワクチンコールセンターを開設
- 桑名市総合医療センターで医療従事者のワクチン接種開始
- 各医療機関へのワクチン配送方法の発表
- 2021年4月 高齢者施設でのワクチン接種開始
- 消防隊員のワクチン接種開始
- 高齢者の方へワクチン接種券発送
- 2021年5月 高齢者へのワクチン接種開始

医療機関へのワクチン配送方法について

桑名市では、「コロナワクチンの各医療機関への配送をタクシーで行うこと」を予定しています。

タクシー利用のメリット

- ①小回りが利く！
- ②柔軟な配送計画が可能！
- ③地元タクシー会社を支援できる

令和3年3月の本会議において、市民の疑問・不安を議員が代わりに質問しています。

- 普段病院に行っていないで、かかりつけ医がない人はどうする？
- 接種の準備が整ったら、市内の接種可能医療機関の一覧を接種券に同封するか、ホームページなどでお知らせするので、その中から選んで接種していただけます。
- ワクチン接種予約者が体調不良等で接種できないときなど、ワクチンが余ってしまう可能性がある。そういう場合はどうするの？
- 別の日の接種予約者に声をかけるなど、できるだけワクチンが無駄にならないよう対策を医療機関にお願ひしていきます。
- 日本語が得意でない外国人の方への対応はどうなっている？
- ホームページで、英語やポルトガル語で案内しており、コロナワクチンのコールセンターにて、多言語電話通訳により対応しています。
- かかりつけ医が市外の場合はどうなる？
- 基本的には市内医療機関で接種してもらうことになっていますが、例外的に市外での接種ができる場合もあります。医療機関にご相談ください。
- ★申請で市外接種ができる場合
 - ・単身赴任の方
 - ・市外に入院・入所している方
 - ・基礎疾患を持っており、基礎疾患を希望する方 等
- ★申請なしで市外接種ができる場合
 - ・市外に入院・入所している方
 - ・基礎疾患を持っており、基礎疾患を希望する方 等